Energia

報　道　資　料

平成17年4月2日
中国電力株式会社

島根原子力発電所2号機
主蒸気逃がし安全弁の調整作業に伴う出力降下について

当社島根原子力発電所2号機（沸騰水型，定格電気出力82万キロワット）は，B-原子炉再循環ポンプメカニカルシール取替え後，3月31日13時に発電を再開し，出力上昇中でしたが，4月2日6時より制御棒パターン調整のために一旦出力降下を行ったところ，D-主蒸気逃がし安全弁の排気管温度が約45℃から約120℃まで上昇した後，約110℃となりました（警報設定値150℃）。

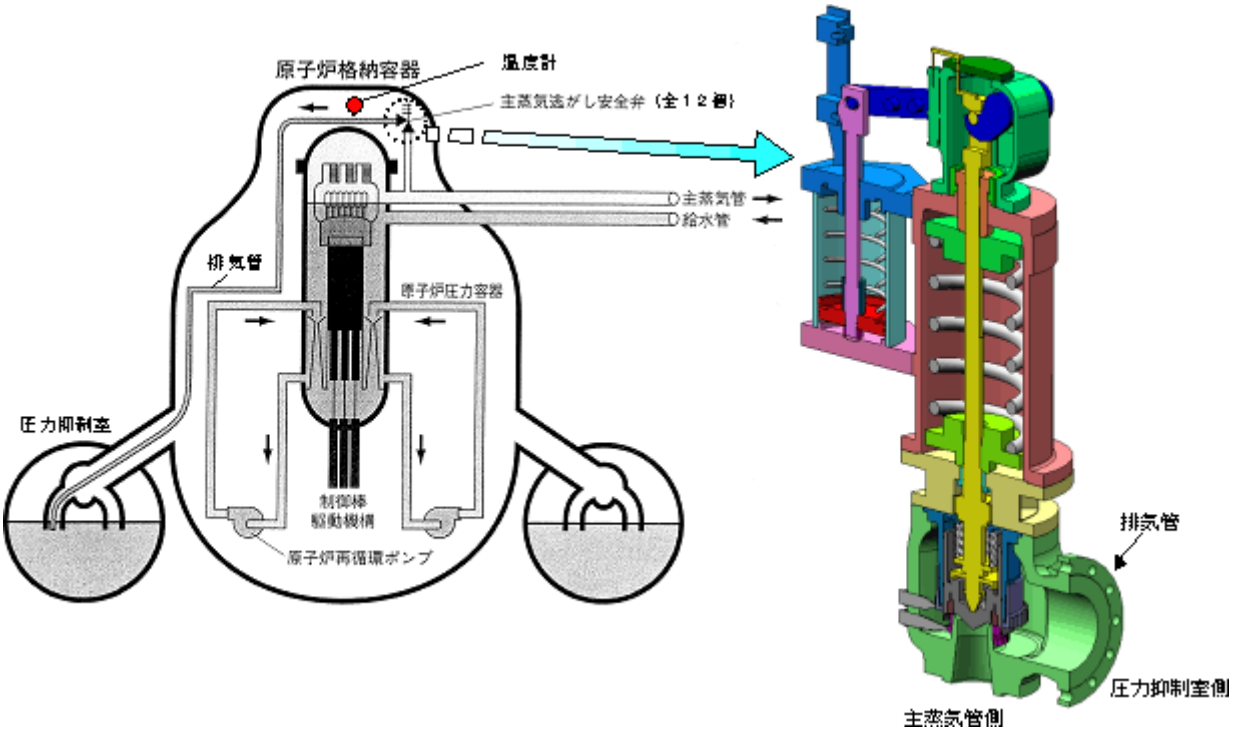
現在，当該排気管温度は約110℃で安定していますが，本日18時以降，発電機出力を64万キロワットから約50万キロワットまで低下させ，当該主蒸気逃がし安全弁の調整作業を行うこととします。

この事象はプラントの安全に支障を与えるものではなく，放射性物質による環境への影響はありません。

以上

添付　島根原子力発電所2号機　主蒸気逃がし安全弁概要図

添付



島根原子力発電所2号機　主蒸気逃がし安全弁概要図